






株式会社ベネッセホールディングス  
代表取締役社長 安達 保

## 第 12 回ベネッセ賞 一次審査選抜者発表

株式会社ベネッセホールディングス(ベネッセ)とシンガポール美術館(SAM)により、第 12 回ベネッセ賞の一次審査選抜者発表が行われ、以下の5名のアーティストが選出されました。

	<b>Amanda Heng / アマンダ・ヘン</b> (シンガポール)
	<b>Dusadee Huntrakul / ドウサディ・フントウラクーン</b> (タイ)
	<b>Haifa Subay / ハイファ・スベイ</b> (イエメン)
	<b>Hera Büyüktaşçıyan / ヘラ・ブーユックタスチアン</b> (トルコ)
	<b>Robert Zhao Renhui / ロバート・ジャオ・ランフイ</b> (シンガポール)

## ■「ベネッセ賞」について

シンガポール・ビエンナーレ 2019 において、その主催者である SAM とともにベネッセが開催する「第 12 回ベネッセ賞」では、シンガポール・ビエンナーレに出展するすべての参加アーティストの中から、既成概念にとらわれず、実験・開拓精神に富み、ベネッセグループの企業理念である「Benesse＝よく生きる」につながるような作品づくりの可能性が期待されるアーティスト1名(1組)に授与されます。一次審査にて約5名(5組)のショートリスト受賞者を選出します。その後、ベネッセアートサイト直島内で最終審査を行い、最終受賞者(ベネッセ賞)1名(1組)2020年1月11日の授賞式にて発表されます。

受賞アーティストには、株式会社ベネッセホールディングスより、ベネッセアートサイト直島での作品制作の機会またはベネッセアートサイト直島による作品収蔵の機会と、賞金 300 万円が授与されます。

一次審査は、ベネッセと SAM に指名された、以下の国際審査員によって行われました。

- ・アデ・ダルマワン アーティスト／「ルアンルパ」メンバー(インドネシア)
- ・ユージーン・タン シンガポール美術館 館長／ナショナル・ギャラリー・シンガポール 館長(シンガポール)
- ・ゴン・ヤン 上海当代芸術博物館 館長(中国)
- ・バレンタイン・ウィリー イルハム・ギャラリー ディレクター(マレーシア)
- ・三木 あき子 ベネッセアートサイト直島 インターナショナルアーティストティックディレクター(日本)

## 審査員コメント

第 12 回ベネッセ賞の最終候補として、シンガポール・ビエンナーレ 2019 の参加アーティスト5名を、審査員満場一致で選出しました。

5 名のアーティストたちは、それぞれ異なる出身、世代、バックグラウンドですが、全員がベネッセアートサイト直島を取り巻く環境や歴史、コミュニティを反映し、将来、刺激的な作品を生み出す可能性を共有していると考えます。

ここから最終的に選ばれる受賞者が独自のアプローチを通して、瀬戸内海の島でどのような作品を生み出してくれるか、審査員一同、大いに期待しています。

### ■取材・掲載に関するお問い合わせ

ベネッセアートサイト直島 広報担当 ステンランド、平岩  
電話番号 087-892-2887 E メール: [BASN-press@mail.benesse.co.jp](mailto:BASN-press@mail.benesse.co.jp)

### ■その他お問い合わせ

株式会社ベネッセホールディングス 広報部 宮本、萩澤、齋藤  
TEL: 042-357-3658 FAX: 042-389-1757